



17 講談社現代新書

フランス語のすすめ

私たちは日常生活の中で
ずいぶんたくさんの方々のフランス語を
それと知らずに使っている。

著者は、そうした耳なれたフランス語を
手がかりにして、発音のしかた、

冠詞、形容詞、動詞の活用など

初步から抵抗なく覚えられるよう
さまざまな工夫をこらして、

初学の読者を導いていく。

気軽に楽しみながら学べる
エスプリに富んだ入門書。

Français

小林正

小林正



フランス語のすすめ

講談社現代新書

フランス語のすすめ

一九六四年九月一六日第一刷発行 一九八八年一一月二三日第五刷発行

定価——五二〇円

著者——小林 正

© Miki Kobayashi 1964 Printed in Japan



発行者——加藤勝久 発行所——株式会社講談社

東京都文京区音羽三丁目三一三 郵便番号一三一〇一 電話〇三一九五一一一

装幀者——杉浦康平十辻修平

印刷所——豊国印刷株式会社 製本所——株式会社大進堂

ISBN4-06-115417-6 (5)

落丁本・乱丁本は、小社書籍製作部あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。
なお、この本についてのお問い合わせは、学芸図書第一出版部あてにお願いいたします。

《目 次》

<p>まえがき</p> <p>日本語になつたフランス語</p> <p>音楽と服のアンサンブル</p> <p>音楽のフランス語</p> <p>美術と生け花</p> <p>趣味のフランス語（続き）</p> <p>映画と芝居</p>	<p>おしゃれのフランス語</p> <p>高級なブレタボルテ</p> <p>ベージュのコートはエレガント</p> <p>コロンという化粧水</p> <p>クレヨン画と眉すみ</p> <p>デートとランデブー</p> <p>あなたのフィアンセ</p> <p>趣味のフランス語</p> <p>ヌーベルバーグのさむらいたち</p>	<p>食べ歩きのフランス語</p> <p>フランス料理は西の横綱</p> <p>アラカルトの料理とスープ</p> <p>オードブルから魚、肉料理まで</p> <p>ステックとテキ</p> <p>魚のひれと肉のヒレ</p> <p>ジャーナリズムのフランス語</p> <p>コミュニケーション</p> <p>クーデターと政変、アンケート趣味</p> <p>コンクールばやり</p> <p>モンタージュ写真</p> <p>ルボルタージュと現地ルボ</p> <p>教養のフランス語</p> <p>アバン（アフレ）・ゲールとニュアンス</p> <p>フランス式エスプリ</p> <p>その道のベテラン</p>	<p>1 日本語になつたフランス語</p> <p>2 食べ歩きのフランス語</p> <p>3 フランス名まえの店</p> <p>4 流行歌とシャンソン、アンコール</p> <p>5 フランス料理は西の横綱</p> <p>6 アラカルトの料理とスープ</p> <p>7 オードブルから魚、肉料理まで</p> <p>8 ステックとテキ</p> <p>9 魚のひれと肉のヒレ</p> <p>10 ジャーナリズムのフランス語</p> <p>11 コミュニケと声明</p> <p>12 クーデターと政変、アンケート趣味</p> <p>13 コンクールばやり</p> <p>14 モンタージュ写真</p> <p>15 ルボルタージュと現地ルボ</p> <p>16 教養のフランス語</p> <p>17 アバン（アフレ）・ゲールとニュアンス</p> <p>18 フランス式エスプリ</p> <p>19 その道のベテラン</p>
---	--	---	--

エリート意識

フランス語と英語の仲	四三
英語になつたフランス語	四四
・ アングロ・サクソンのイギリス	
・ バイキングの侵入	
・ ノルマンのイギリス征服	
・ フランス語、イギリスを支配	
・ フランス語に近い英語	四九
フランス語になつた英語	五〇
・ アメリカの進出	
戦前派を嘆かせる英語のはんらん	
・ インタビューとスピーカー	
・ ブレッディングとシャンブワン	
上あごの皮がむけるサンドウイッチ	
・ ハイ・ライフとドゥー・ザイ・ライフ	
そのほかのフランス語になつた英語	
英語の世界、フランス語の世界	五七

英語は今や世界語

四人にひとりは英語を話している	
フランス語を話す人は十七人にひとり	
国連のフランス語	
オリエンピックのフランス語	
国際会議のフランス語	
ヨーロッパ大陸のフランス語	
フランス語の通じない町	
やさしいフランス語の発音	六九
・ ローマ字のつもりで	七十
・ すなおな気持ちで慣れること	
・ smile はスマレでけつこう	
・ ローマ字読みの要領で	
・ いただけない英語式発音	
・ まずアイウエオ	
・ フランス語でアカサタナ	
・ カ行とガ行	

シとスイ、シユとスニ

チとティ

さくらのアナと映画不安

バシャンコとジユドー

妙な名まえ

フランス語のアルファベット

アクセントのないフランス語

棒読みできるフランス語

アクセントは最後にある

最後の音節が子音のとき

たいせつな発音の約束ごと

表 続いた母音字・鼻にかかった母音・

子音字・特殊な発音の1

発音されない語尾の子音字

careful には注意を

動詞の語尾erは「エ」

発音されない語尾のsとt

そのほかの語尾の子音字

続けて発音するリエゾン

リエゾンの例

無音のeは「ウ」

sが母音字にはさまれたら

表 発音される語尾の子音字・発音され

ない語尾の子音字・リエゾン

人間なみに性のあるフランス語

ものにも男女の区別がある

これは鉛筆です

男の帽子と女の帽子

人間や動物の性はすぐ区別できる

おんどりが卵を産む

性の区別は帽子が目じるし

いろいろな帽子

いくつかのものにはデ帽

不定冠詞という名の帽子

ここに万年筆があります

二郎くんの万年筆にはル帽
歌いだしたくなるようなラ帽
フットボールのさかんなフランス
定冠詞という名の帽子
起きぬけに一ぱいのコーヒー
コーヒーにはデュ帽
ピールにも金髪と黒髪がある
ピールにはドウ・ラ帽を
ミネラル・ウォーターカーの話
いくらかの量のものには部分冠詞
いつも仲のいいアドル、ドウトル
仲の悪いアドラー、ドウトラ
レはアやドウと仲よし
「この」「あの」にはス帽、セフト帽を
この男のかた、どなた?
このお嬢さんたちはどなた?
あなたはわたしのファインセ
ソン、サ、セとヒズ、ハー

<3>

表 冠詞と指示形容詞・所有形容詞

男の服と女の服……………
とかく女性はおしゃれです

黒いコーヒー、黒いお茶

赤いゆり、赤十字

男女がおそろいの服を着ることもある
緑のことば、軽やかな足どり
幸福なフィアンセどうし

太ったお坊さん、中年太りの女
お人よしの亭主、おめでとう!

美男・美女の世界

新世界、新しい波

白いくちばし、白い夜

青い目の金髪女、ロマンスグレーの紳士

形容詞ははおり型かエプロン型
背中にはおる形容詞、紅茶と緑茶
エプロン型の形容詞、美男・美女
ときには前後にご注意!

服は整理してしまっておきましょう
表 形容詞の女性形・形容詞の位置

5

あなたとわたしの暮らし方 一五五

1

だれの暮らし方でしよう? 一五六

わたし、ぼく、あたし
きみ、あんた、おまえ

あなたはフランスのかたですか

彼と彼女

sのついた彼や彼女

鉛筆は彼、消しゴムは彼女

まず存在し所有する 一六三

われ思う、ゆえにわれあり

「わたしが存在する」のはあたりまえの話
問答形式こそ生きたことば

あなたもひとり、わたしもひとり
わたしは所有する

暑さも寒さも持ち物

ペニペニ、からから、頭痛
愛したり話したり 一七三

3

パパはママが好き
愛のことばを

音楽好き、花好き

やさしいフランス語の動詞の活用
なににいたしましょう?

あなたはフランス語を話しますか
フランス語話します

行つたり来たり 一七九

どちらへお出かけですか
ごきげんいかがですか

どこからおいでになりましたか

見たり、知つたり、食べたり、飲んだり

なにが見えますか

なんでも知っているジュセトゥー
知つていればできるはず

4

行つたり来たり 一八〇

どちらへお出かけですか
ごきげんいかがですか

どこからおいでになりましたか

見たり、知つたり、食べたり、飲んだり

なにが見えますか

なんでも知つてあるジュセトゥー
知つていればできるはず

2

あなたとわたしの暮らし方 一五五

だれの暮らし方でしよう? 一五六

わたし、ぼく、あたし
きみ、あんた、おまえ

あなたはフランスのかたですか

彼と彼女

sのついた彼や彼女

鉛筆は彼、消しゴムは彼女

まず存在し所有する 一六三

われ思う、ゆえにわれあり

「わたしが存在する」のはあたりまえの話
問答形式こそ生きたことば

あなたもひとり、わたしもひとり
わたしは所有する

暑さも寒さも持ち物

今夜はどうします？

いくらになりますか

お茶はいかが？

精神一到何事かなならざらん

食べられない！

なんとおっしゃいましたか

フランスのキャフェ

キャフェ・オ・レとクロワッサン

フランス語で話しましょう

おしゃべりのじょうずへた…………一九

こんなときにはこういえばいい…………二〇

「はい」と「いいえ」

ノンが「はい」になる

スイという「いいえ」

「おはよう」「こんにちは」ボンジュール

「こきげんいかがですか

「きょうなら」は「ではまた」

はじめまして、どうぞよろしく
デートの約束

ごめんなさい

……してすみません

どうかお願ひします

どうぞ

どうぞお先に

ありがとうございます、どういたしまして
いいえ、けつこうです

事件記者の要領で…………二一

八田老記者いわく

だれがどうした？

芝居を見に行きます

まり子さんに会います

約束があります

フランスへ行きます

寄せ木細工のように組み立てる

一九九ページの写真は藤島茂氏撮影・提供

小林正



フランス語のすすめ

講談社現代新書

まえがき

どうしたら、気がるに、楽しく、フランス語を覚えることができるか。この本は、そういうことを書いた本です。

あなたをフランス語にお誘いしようと思うのです。

したがって、この本は、フランス語の序の口のことを書いた本です。でも、この序の口のことさえしっかり覚えてくだされば、あとはあなたもひとり歩きができます。

この本では、まず初めに、あなたの生活には、ずいぶんたくさんのフランス語がはいっているということをお伝えします。あなたは気がつかないでフランス語を使っているのです。そこで、あなたの知っているフランス語からはいれば、やさしくフランス語が覚えられるということがあります。

そのつぎは英語の問題です。わたしたちの国では、英語だけで不自由しないと思っている人が多い。たしかに、世界的にみて、英語を使う人の数は、フランス語を使う人の数より多いに

はちがいありません。しかし、国際語は英語だけではありませんし、英語では通じないばかりもあるのです。わたしはこの本で、国際語のありのままの姿をお伝えしたつもりです。そこであなたは、英語とともに、フランス語も知つておいたほうがいいとお思いになるはずです。

こうした前置きをなるほどとお思いになつたら、こんどは、手近な例から、フランス語の発音を覚えましょう。フランス語の発音はきれいだが、むずかしいとよくいわれます。たしかにフランス語にはフランス語独特の発音がありますが、英語のような、あいまい音や、二重母音はありませんし、くせの強いアクセントもありません。ローマ字で書かれた日本語を発音する気持ちで、アクセントをつけずに発音すればいいのですから、発音の点では、英語とは比較にならないほどやさしいのです。日本語にはないむずかしい発音の多い英語のほうが覚えやすくて、日本語に似た発音の多いフランス語のほうが覚えにくいということが、わたしにはどうしてもわかりません。

つぎに、冠詞や形容詞ですが、これらは帽子かアクセサリー程度と思って、あっさり覚えればいいのです。問題は動詞ですが、動詞の活用を棒暗記するくらい、うんざりさせられることはありません。せっかくフランス語を覚える気になつても、動詞のところへきて、もてあまし

てしまい、脱落する人がかなりいます。それは、むりして、欲ばって、全部暗記しようとするからです。それよりか、身近なことでよく使われる形、つまり、「あなた」と「わたし」の間のことだけを、まずしつかり覚えるほうがいいのですし、それなら、べつに砂をかむような思いをしなくてもします。それどころか、なんの抵抗感もなく、すらすらとフランス語が頭にはいってきます。それに、慣用になっているいくつかの日常会話の言いまわしを覚えれば、それだけでもう、あなたはひとつおりのフランス語が話せるのです。

とはいっても、この本でフランス語の文法がひとつおりわかるなどとは思わないでください。

この本は、フランス語のすべり出しをつけるために書かれたのですが、終わりまで読んでくださったら、あなたもフランス語をもうすこしつつこんで覚えてみようという気になるかもしれません。

その気になつてくださったら、わたしの目的は達せられたことになりますし、それだけが、わたしの小さな望みなのです。

《目 次》

まえがき	三
日本語になつたフランス語	
おしゃれのフランス語	一
高級なブレタボルテ	二
ベージュのコートはエレガント	三
コロンという化粧水	四
クレヨン画と眉すみ	五
デーとランデブー	六
あなたのフィアンセ	七
趣味のフランス語	八
ヌーベルバーグのさむらいたち	九
映画と芝居	一〇
趣味のフランス語（続き）	
美術と生け花	一一
音楽のフランス語	一二
音楽と服のアンサンブル	一三
<1>	
1	一
<2>	
2	二
<3>	
3	三
<4>	
流行歌とシャンソン、アンコール	一
食べ歩きのフランス語	二
フランス名まえの店	三
フランス料理は西の横綱	四
アラカルトの料理とスープ	五
オードブルから魚、肉料理まで	六
ステックとテキ	七
魚のひれと肉のヒレ	八
ジャーナリズムのフランス語	九
コミュニケーションと声明	一〇
クーデターと政変、アンケート趣味	一一
コンクールばやり	一二
モンタージュ写真	一二
ルボルタージュと現地ルボ	一三
教養のフランス語	一四
アバン（アフレ）・ゲールとニュアンス	一五
フランス式エスプリ	一六
その道のペテラン	一七
<5>	
流行歌とシャンソン、アンコール	一
食べ歩きのフランス語	二
フランス名まえの店	三
フランス料理は西の横綱	四
アラカルトの料理とスープ	五
オードブルから魚、肉料理まで	六
ステックとテキ	七
魚のひれと肉のヒレ	八
ジャーナリズムのフランス語	九
コミュニケーションと声明	一〇
クーデターと政変、アンケート趣味	一一
コンクールばやり	一二
モンタージュ写真	一二
ルボルタージュと現地ルボ	一三
教養のフランス語	一四
アバン（アフレ）・ゲールとニュアンス	一五
フランス式エスプリ	一六
その道のペテラン	一七
<6>	
流行歌とシャンソン、アンコール	一
食べ歩きのフランス語	二
フランス名まえの店	三
フランス料理は西の横綱	四
アラカルトの料理とスープ	五
オードブルから魚、肉料理まで	六
ステックとテキ	七
魚のひれと肉のヒレ	八
ジャーナリズムのフランス語	九
コミュニケーションと声明	一〇
クーデターと政変、アンケート趣味	一一
コンクールばやり	一二
モンタージュ写真	一二
ルボルタージュと現地ルボ	一三
教養のフランス語	一四
アバン（アフレ）・ゲールとニュアンス	一五
フランス式エスプリ	一六
その道のペテラン	一七

エリート意識

フランス語と英語の仲	四三
英語になつたフランス語	四四
・ イギリス	
・ バイキングの侵入	
・ ノルマンのイギリス征服	
・ フランス語、イギリスを支配	
・ フランス語に近い英語	四九
フランス語になつた英語	五〇
・ アメリカの進出	
戦前派を嘆かせる英語のはんらん	
・ インタビューとスピーカー	
・ ブレッディングとシャンブラン	
上あごの皮がむけるサンドウイッチ	
・ ハイ・ライフとドゥー・ザイ・ライフ	
そのほかのフランス語になつた英語	
英語の世界、フランス語の世界	五七

英語は今や世界語

四人にひとりは英語を話している	
フランス語を話す人は十七人にひとり	
国連のフランス語	
オリエンピックのフランス語	
国際会議のフランス語	
ヨーロッパ大陸のフランス語	
フランス語の通じない町	
やさしいフランス語の発音	六九
・ ローマ字のつもりで	七〇
・ すなおな気持ちで慣れること	
・ smile はスマレでけつこう	
・ ローマ字読みの要領で	
・ いただけない英語式発音	
・ まずアイウエオ	
・ フランス語でアカサタナ	
・ カ行とガ行	

シとスイ、シユとスニ

チとティ

さくらのアナと映画不安

バシャンコとジユドー

妙な名まえ

フランス語のアルファベット

アクセントのないフランス語 ······八

棒読みできるフランス語

アクセントは最後にある

最後の音節が子音のとき
たいせつな発音の約束ごと ······金

表 続いた母音字・鼻にかかった母音・
子音字・特殊な発音の1

発音されない語尾の子音字 ······八九

careful には注意を

動詞の語尾erは「エ」

発音されない語尾のsとt

そのほかの語尾の子音字

続けて発音するリエゾン ······九三

リエゾンの例

無音のeは「ウ」 ······九四

sが母音字にはさまれたら ······九五

表 発音される語尾の子音字・発音され
ない語尾の子音字・リエゾン

人間なみに性のあるフランス語 ······九六

ものにも男女の区別がある ······100

これは鉛筆です

男の帽子と女の帽子

人間や動物の性はすぐ区別できる

おんどりが卵を産む

性の区別は帽子が目じるし

いろいろな帽子 ······106

いくつかのものにはデ帽

不定冠詞という名の帽子

ここに万年筆があります